

関市×戦国時代

令和2年(2020年)の大河ドラマ「麒麟がくる」の放映を機に、明智光秀や戦国武将等をテーマにした歴史探究とまちづくりについて語るイベント『**戦国甲子園**』が関市で開催決定！！
イベント開催に先駆けて、発表者及びイベントスタッフを募集
歴史やまちづくりに関心のある高校のみなさん、
日本の真ん中「岐阜県**関市**」にぜひ！！

戦国甲子園

其の一

開催日 2020年11月8日(日) ^{イイハノヒ} ※良い刃の日

其の二

会場 地域交流施設(仮称) ※2020年7月オープン予定
岐阜県**関市**平和通4丁目(関鍛冶伝承館近く)

其の三

発表者

(1) 歴史探究部門

戦国時代に**関**わる城、人物、合戦、刀剣等、戦国武将たちの歴史・史実の調査・研究発表

(2) まちづくり部門

戦国時代に**関**わる歴史遺産等を活用した地域・観光振興に繋がるまちづくりの提案
(埋蔵文化財、観光、インバウンド、ふるさと教育等)

IN

関

其の四

特別講演 東京大学大学院人文社会系研究科助教
木下 聡氏 (関市出身者)

集え！高校生！いざ刀都・岐阜県**関市**へ

主催：関市、岐阜県立**関**高等学校

事務局：関市企画広報課内(戦国甲子園事務局)

TEL 0575-23-7014、FAX 0575-23-7744、Email kikaku@city.seki.lg.jp



【部門】

【歴史探究部門】

(テーマ)

【まちづくり部門】

戦国時代に関わる
城、人物、合戦、刀剣等、
戦国武将の史実に繋がる
調査・研究発表



戦国時代に関わる
歴史遺産等を活用した
地域・観光振興に繋がる
まちづくりの提案

(1) 日時 令和2年11月8日(日) ※10時～16時(予定)

①第1部 特別講演 木下 聡 氏 (東京大学大学院人文社会系研究科助教)

②第2部 発表会 高校生参加チーム

(2) 場所 地域交流施設(仮称) ※刃物ミュージアム回廊内

(3) 対象者 高校生(1チーム2名以上) ※令和2年度高校在籍予定者(部活・グループ)

(4) 発表方法

①形式 スライド投影、ポスターセッション、演劇(パフォーマンス)、パネル展等

②内容 オリジナル性の高い研究や提案

③時間 ステージ発表 / 1チーム20分程度

(5) 審査基準

①部門(テーマ)について深い調査、研究を行っているか。

②魅力的な歴史、文化、地域資源を紹介しているか。又はその内容を活用した提案内容となっているか。

③プレゼンテーションは分かりやすいか、その方法と表現に工夫と独自のオリジナル性はあるか。

(6) その他、イベントスタッフの募集

①内容 イベントの司会、受付、会場案内等

②資格 令和2年度高校在籍予定者(チーム:部活・グループ)

※チーム内の人数制限なし

優秀な発表をされたチームには「関市長賞」として
関の刃物に関連した刀剣グッズ等をプレゼントします。